

TAGCAST ビーコン、なりすましを防止する ワンタイム ID の対応開始

ビーコン&クラウドの屋内位置情報サービスの株式会社タグキャスト（本社：東京都千代田区、代表取締役：鳥居暁、以下「タグキャスト」）は、TAGCAST ビーコンでワンタイム ID の対応を開始したことを発表します。本日出荷の TAGCAST ビーコンからワンタイム ID に対応しています。

ビーコンとは、Bluetooth の発信機でスマートフォンに位置情報などのデータを送り、その場所に応じてアプリケーションを制御するものです。この度、TAGCAST ビーコンの位置情報の ID をワンタイム化することで、セキュリティを向上しました。TAGCAST ビーコンは電波干渉に強い設計をしており、大規模なイベントや Wi-Fi などネットワークが混雑している場所でもスムーズに使用できることが強みです。ワンタイム ID の対応においても、従来の強みの機能を維持したまま、暗号化を行っています。

TAGCAST ビーコンの費用は従来と変更ありません。また、ワンタイム ID の利用において、利用者およびアプリ開発者の対応は一切不要です。以前の TAGCAST ビーコンも継続してご利用できますが、ワンタイム ID に対応した TAGCAST ビーコンをご希望の方には無償で交換いたします。

なお、タグキャストのビーコン製品は3種類あります。「標準タイプ（電池式の小型ボックス）」、「PaperBeacon（シートタイプ）」、「LEDBeacon（LED 照明タイプ）」になります。ワンタイム ID に対応している製品は、標準タイプに限定されます。PaperBeacon、LEDBeacon のセキュリティを向上したい場合、標準タイプと併用して設置することで、特定の施設内にあるときだけに、スマートフォンアプリでアクションさせるといった使い方ができます。店舗から PaperBeacon が持ち出された場合、自動的に PaperBeacon が利用できないということも実現できます（管理システムで PaperBeacon を使用停止にすることもできます）。

TAGCAST ビーコンは、GPS を受信できない場所でも位置を特定し、施設内でクーポンやポイントを配布したり、クチコミと来店回数を紐づけたりできるものです。施設は来店者の「来店証明」が実現できることで、来店者につながる効果的な CRM も実現できます。屋内位置情報を提供できるビーコン市場は、大きな成長が見込まれています。

タグキャストでは、今後も Bluetooth とスマホの最新技術を活用して、次世代の社会インフラの普及に取り組んでまいります。

■タグキャスト (TAGCAST) について

TAGCAST ビーコン (Beacon) は、Bluetooth でスマートフォンにデータを送り、TAGCAST クラウドと連携して位置情報などのデータを受け取り、アプリの画面や機能を切り替えるものです。2012 年に開発された独自技術で国際特許にも出願し、ビーコンの電波強度の違いによりアプリの画面や機能を切り替えるビーコンサービスに不可欠な基本特許を取得しました (特許番号: 5650870 登録: 2014. 11. 21、特許番号: 5723052 登録: 2015. 4. 3)。本特許は米国、欧州、中国、韓国などに移管中です。CEATEC JAPAN 2014 のソーシャル・イノベーション部門でグランプリを受賞しました。

<http://tagcast.jp/>

■会社概要

【名 称】株式会社タグキャスト

【本 社】東京都千代田区九段北 1-3-5 オセアン九段ビル

TEL : 03-3239-6821 FAX : 03-3239-6820

【設 立】2013 年 5 月 7 日

【代表取締役】鳥居暁

【資本金】30,000 千円

【業務内容】屋内位置情報サービス『TAGCAST』の提供

【URL】<http://tagcast.jp/>

◆本リリースに関するお問い合わせ先◆

株式会社タグキャスト TAGCAST 広報担当

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-3-5

TEL : 03-3239-6821 FAX : 03-3239-6820